

2023 年度 人吉下球磨消防組合地球温暖化対策実行計画（事務事業編）報告書
 （人吉下球磨消防組合における温室効果ガス総排出量等について）

1 はじめに

人吉下球磨消防組合では、地球温暖化対策に積極的に取り組むため「人吉下球磨消防組合地球温暖化対策実行計画」を策定し、消防組合が行う全ての事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量を 2023 年度において、基準年度となる 2017 年度と比較し、5%削減することを目標としています。

2 2023 年度の温室効果ガス総排出量とエネルギーの使用状況について

2023 年度における人吉下球磨消防組合の事務・事業活動に伴う温室効果ガス総排出量は、二酸化炭素換算で 199,015 kg でした。2017 年度と比較すると 10.4%の減少となりました。（表 1 参照）

エネルギーの使用状況については、灯油が 19.6%減少、液化石油ガスが 55.0%減少し、目標達成（基準年度比）できました。（表 2 参照）

| | 2017 年度 | 2023 年度 | 比較増減 |
|------------|---------|---------|---------|
| 温室効果ガス総排出量 | 222,147 | 199,015 | 10.4%減少 |

表 1 温室効果ガス総排出量 (kg-CO₂)

| エネルギー区分 | 基準年度 (2017 年度) | 2023 年度 | 比較増減 |
|-------------|-------------------|---------|---------|
| 電気 (kwh) | 225,526 | 235,933 | 4.6%増加 |
| ガソリン (ℓ) | 24,090 | 21,784 | 9.6%減少 |
| 軽油 (ℓ) | 11,473 | 10,960 | 4.5%減少 |
| 灯油 (ℓ) | 11,332 | 9,107 | 19.6%減少 |
| 液化石油ガス (kg) | 1,371 | 617 | 55.0%減少 |

表 2 エネルギーの使用状況

3 まとめ

今後は、温室効果ガスの排出割合の 48.2%を占める電気使用量の減少を主体に、目標達成に向けて、計画を進めていきます。（図 1 参照）

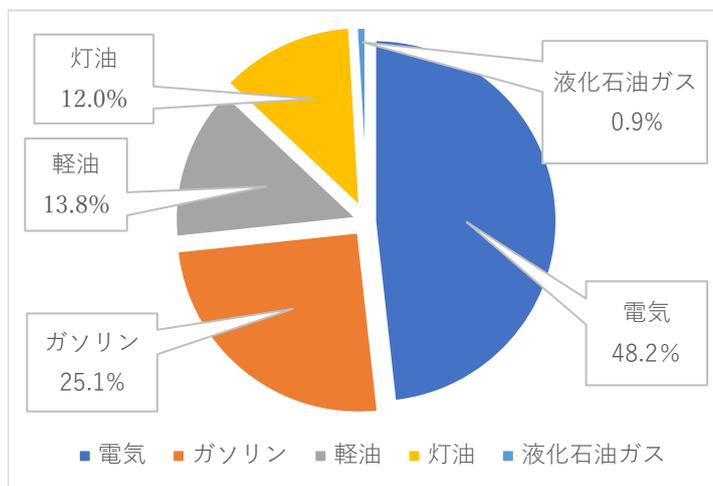


図 1 エネルギーの使用割合